

# コロナ禍こそ、人にやさしい市政を!!

～まちだ市民クラブ会派活動報告～

町田市議会議員 [40歳・金森在住] とつか まさと

## 戸塚正人



新型コロナウイルス感染症の更なる影響を鑑み、  
**市内事業者向けの家賃補助第3弾**  
が開始されます!!



新型コロナウイルス感染症の影響がまだまだ止まる事を知らない状況を鑑みて、町田市では再度市内事業者向けの家賃補助事業【第3弾】を行います。今回は本年1月から約1か月の緊急事態宣言期間を対象として1か月分の家賃2分の1補助を行います。

### 事業内容

○ **補助の対象者** 以下の条件を満たす中小企業者（個人事業主を含む）

- ①市内に事業所を有する中小企業者（本店所在地が市外でも可）
- ②市内に事業用の建物を賃借し、サービス提供を行っている
- ③2021年1月～3月の売上高（いずれか1か月）が前々年度同月または前年同月と比較して15%以上減少している
- ④今後も事業継続の意向がある

※原則、中小企業信用保険法第2条第1項に該当するもの

○ **補助の対象となる経費** 家賃（店舗・事業所用の建物分）

- ①2021年1月分～3月分のうち、1か月分の家賃支払済額

○ **補助金額** 1事業所（物件・店舗）あたり上限20万円

- ①家賃支払済額1か月分 × 補助率2分の1

○ **申請方法** 郵送（事前予約による窓口受付可）

※第1・2弾交付済者へ4月下旬に町田市から申請書類を個別送付

○ **申請受付期間** 2021年5月6日（木）から6月30日（水）

※申請後受付後1か月程度で入金します

**担当部連絡先：経済観光部 産業政策課 (042-724-3296)**

今回は特に影響を受けている**飲食事業者**を対象に  
**デリバリー・テイクアウト支援事業**  
も行います!!



今回の新型コロナウイルス感染症の影響を特に受けている飲食事業者に対し、町田市では「食事のデリバリー・テイクアウト」を促進するため、デリバリー・テイクアウトを実施する市内飲食事業者に対して、実施に係る経費の支援として一律5万円を支給する事業を始めます。

### 事業内容

① **デリバリー利用者などに対する負担軽減事業**

飲食配達代行時に生じる、消費者が負担する配送料や、事業者が負担する配達代行手数料を軽減する、「デリバリー利用促進キャンペーン」を実施する。町田市は配送料などの軽減を行った飲食配達代行業者に補助金を交付する。

○ **補助の対象者** 配送料及び配達代行手数料を軽減する飲食配達代行業者

○ **補助対象経費** ①消費者が負担した分の配送料  
②事業者が負担した分の配達代行手数料

○ **補助金額** 補助対象となる経費の全額

○ **実施予定期間** 3か月程度（時期未定）

② **デリバリー・テイクアウト支援事業**

デリバリー・テイクアウトを実施する市内飲食事業者に対して、デリバリーなどの導入や実施にかかる経費を支援するため、1店舗あたり5万円を支給します。

○ **給付の対象者** 市内に飲食事業所（店舗）を有する中小企業者

○ **給付金額** 1事業所（店舗）あたり一律5万円

○ **給付対象要件** 2021年5月1日から6月30日の間に、対象店舗においてデリバリー・テイクアウトを実施していること

○ **申請受付期間** 2021年5月6日（木）から7月30日（金）まで（消印有効）

**担当部連絡先：経済観光部 産業政策課 (042-724-3296)**

※詳細については町田市ホームページをご覧ください

< 戸塚正人（とつかまさと）略歴 >

- 昭和 55年 4月16日生（40歳）
- 昭和 62年 金森ひまわり幼稚園卒園
- 平成 5年 町田市立南第三小学校卒業  
（小学校時代は金森アームズ所属）
- 平成 11年 東海大学付属相模高等学校卒業  
（野球部に所属・松坂世代）
- 平成 15年 東海大学文学部史学科卒業  
（準硬式野球部所属、東都大学軟式野球連盟学生委員長）
- 平成 15年 株式会社エム・ティー・フード入社
- 平成 18年 町田市議会議員選挙 初当選
- 平成 30年 町田市議会議員選挙 4期目当選

【役職】

- ・消防団第2分団4部 副部長
- ・地元ソフトボールチーム「オール南三小」所属
- ・一般社団法人町田青年会議所 第52代理事長
- ・金森ひまわり幼稚園 理事
- ・社会福祉法人飛翔会 理事
- ・町田市ソフトボール連盟 顧問
- ・町田ベンノの会 会員
- ・町田地方史研究会 会員
- ・東海大学同窓会町田支部 副支部長
- ・東海大学付属相模高校同窓会 事務局次長
- ・東京民社協会 理事
- ・UAゼンセン東京都支部 政治顧問





# 市民の生活視点で考えよう!!

## 戸塚正人の議会活動内容と取り組み

令和3年度第1回定例議会にて  
新型コロナウイルス感染症の  
ワクチン接種について質問しました。



**南地区のワクチン接種拠点として  
「南市民センター」  
が検討される事になりました!!**

現在、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種にあたり、町田市でも医療従事者などから接種が始まりました。今後国からワクチンが支給され次第、65歳以上の高齢者などから随時接種が始まります。当初町田市では各地区の市民センターを中心に接種会場として予定されていましたが、なぜか南地区は成瀬コミュニティセンターか生涯学習センターで接種することになっていました。今回南地区の接種拠点として南市民センターを使用する必要性について質問し、今後南市民センターを中心に南地区の接種拠点として検討する事になりました。

**今回の質問でワクチン接種の  
想定訓練をするよう提言!  
早速各地区接種会場にて接種想定  
訓練を行うことになりました!!**



現在全国各地でワクチン接種が始まりました。その中で今後多くの市民の皆さんがワクチンを接種するにあたり、事前にワクチン接種想定訓練の必要性について議論を行いました。町田市では早速4月12日に生涯学習センターで接種想定訓練を実施し、今後各地域においてそれぞれ想定訓練を行い、スムーズな接種を受けられる様に準備していきます。

○高齢者(65歳以上)への接種券発送スケジュール  
対象者：約116,000人  
5月上旬：発送 5月中旬：予約受付開始

○ワクチン接種スケジュール  
4月19日(月)以降、以下の対象者へワクチン接種を行います。  
(1) 高齢者施設の入所者、従事者 約1,000人  
(2) 医療従事者(未接種者) 約4,000人

### 国際工芸美術館整備事業について

原町田・高ヶ坂地域の方々と共に  
将来の芹が谷公園について協議を  
する必要性があると訴えました!!



今回は私が以前より取組んでいる(仮称)国際工芸美術館整備計画の予算規模の妥当性及び原町田地域・高ヶ坂地域の生活道路の利便性が求められている芹が谷公園内の高低差解消、緑地保全の観点から一般質問を行いました。現在この(仮称)国際工芸美術館については、国際版画美術館の設計事業者からも「美術館建設の差し止め請求」の仮処分申し立てがされ、また原町田地区と高ヶ坂地区の自治会・町内会、利用者団体などからも基本設計の変更を求める要望書が提出されるなど、物議を醸しています。この様な中で私は、この工芸美術館整備に関する基本設計の見直しを求め、一から地域住民との協議体制を整える必要性を強く感じています。

Q、原町田・高ヶ坂地区の町内会・自治会、利用者団体などから連名で町田市に要望書が提出され、住民無視で進めるのではなく、地域住民や利用者団体との協議を行い進めて欲しいとの要望がされた。市として要望書に対し、真摯に対応すべきと考えるかどうか。

A、運用で対応出来る事については対応を検討するが、基本的には基本設計を変更する事は考えていないので、要望書の内容については対応出来ない。

Q、当初版画美術館と国際工芸館の一体化工事の予算は3.6億円である。しかし実際の基本設計の結果、予算規模は7.6億円であった。市の想定から倍額以上の差が出ている。基本設計をやり直す必要があるのではないか。

A、基本設計の結果がこれほど乖離するケースは今まで見たことがないが、基本設計のやり直しは考えていない。

**ご意見を戸塚正人にお聞かせ下さい!!**

### 戸塚正人後援会事務所

〒194-0012 町田市金森 2-16-6  
TEL : 042-727-1704  
FAX : 042-723-9935  
E-mail: tmasato@lucky.odn.ne.jp

